

各位

平成 19 年 12 月吉日

『折尾駅舎・堀川運河を保存する会』へ ご協力をお願い

拝啓 師走の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、折尾駅舎を保存し、堀川運河と共に魅力あるまちづくりをすることを目的に、『折尾駅舎・堀川運河を保存する会』を設立しました。

折尾のまちは、折尾駅や堀川運河を中心に交通・産業・文化の拠点として繁栄してきました。「折尾駅舎・堀川運河」は、石炭輸送によって日本の近代化に大きく貢献した重要な歴史的遺産です。折尾駅舎を取り壊すことは、北九州地域の「来し方」の証人を消し去ってしまうこととなります。

- ※ 折尾駅舎：木造総2階建駅舎は、九州では折尾と門司港のみ。全国でも希少で「訪れるべき価値のある駅」全国第7位に選ばれた(日本経済新聞)。
- ※ 堀川運河：我が国の産業の近代化に大きく貢献した「近代化産業遺産」として、経済産業省により平成 19 年 11 月に認定された。

折尾駅舎は線路高架事業に伴い、平成 21 年度に撤去される予定です。現在、移設保存や活用方法等が検討されていますが、保存する為には、みなさんの声が一番重要になります。当会では、『折尾駅の歴史的価値を考える会』の「折尾駅舎保存の署名活動」を引継ぐと共に、1月26日(土)と2月にセミナーを開催し、世論に呼びかけたいと思っております。

この趣旨にご賛同いただき『折尾駅舎・堀川運河を保存する会』への、賛同団体・企業としてのご参加、及び署名活動にご協力をお願い申し上げます。

また、ひとりでも多くの方に呼びかけていただき、この大切な歴史的近代化遺産を残していく大きな声としていただければ幸いです。

敬具

「折尾駅舎・堀川運河を保存する会」 会長：福山ミツエ

発起団体

発起団体一同

折尾駅の歴史的価値を考える会、NPO法人北九州COSMOSクラブ、九州伝承遺産ネットワーク、九州産業考古学会、学園都市折尾開発会議、折尾郷土史会、八幡郷土史会、堀川再生の会五平太、おりお堀川を愛する会、学園&地域交流ネットワーク、維新の会北九州

折尾駅舎・堀川運河を保存する会(折尾駅の歴史的価値を考える会)

会長：福山ミツエ TEL 093-601-9133、FAX 093-601-3963

<http://f17.aaa.livedoor.jp/~heritage/orio.html>



「折尾駅舎・堀川運河を保存する会」参加申込み

団体・企業名		代表者名	
住所		電話	

※ お手数をおかけ致しますが、093-601-3963へFAXをお願い申し上げます。